

## 2011年度卒業式 式辞

中京大学学長

北川 薫

卒業に当たり、皆さんに申し上げたい第一は、建学の精神が説いている「自分という存在は社会とともにあり、他者とともにある」という認識です。社会とともに、とは「絆」と言い換えてもいいでしょう。決して独りよがりにならないよう心がけてほしいのです。個人が頑張ることは当然ながら、集団の中にあっては他人の気持ちを察する「心」と「謙虚さ」を失わないでほしいのです。

二つ目は「職業人としての自覚と倫理」です。それぞれの職業や仕事は、社会の中で自立する基礎であるとともに、社会的役割を引き受けることでもあります。仕事の領域を問わず、社会のルールを守り、自分の能力、個性を発揮してください。そのような仕事のあり方が、皆さんの人生を豊かにし、さらには日本社会の信頼性を構築していくことになるのです。皆さんが選んだ職業であっても、その面白さ、深さは短時間では分からないということも心に留めてほしい。仕事ができるかできないかの鍵は、持続力があるかないか、です。

三つ目は、未だ進むべき道が決まらない皆さんに対してです。長い人生航路の中で、誰もが遭遇する難局の一つと捉え、ひたすら前へ漕ぎ続けることを心に構えてください。伝統ある「中京スピリッツ」の誇りを持ち続ける皆さんを、大学は卒業後も応援し、支援を続けます。